

坂本だより



長崎市立坂本小学校 学校便り
令和3年 6月25日(金) No.5
編集・発行責任者 校長 金子 伸治

教育目標 笑顔の花を咲かせよう ～自ら考え、学び合い、行動し～
笑顔いっぱい(心)、元気いっぱい(体)、やる気いっぱい(頭)

教育週間、始まる

本日から坂本小学校も「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が始まりました。6月から7月までの間に、この教育週間が長崎県全部の小中学校で行われています。今から、18年前の平成15年7月1日に長崎市で中学生による「駿ちゃん事件」、その翌年の平成16年6月1日には、佐世保市の小学校で同級生による殺人事件が起きました。この2つの事件から、「もう2度とこのような悲しい事件を繰り返したくない、長崎の子供たちをしっかりと見つめ、命の大切さをしっかりと伝えていかねばならない」ということで、この取組がスタートしました。しかし、残念ことに平成26年には、高校生による同級生の殺人事件も起きています。

ところで、教育週間の集会では、校長が必ず話をするようになっていました。今年は次のような話をしました。私たちは、かけがえのない一つの「命」を持っていて、失ってしまうと決して取り戻せないのです。自分の命を守る力をしっかりと身に付けなければならないこと。同様に、友達、家族の命も大切だから、友達、家族の命を支えたり、守ったりする力も身に付けなければならないこと。

一人一人の大切な命は、「頭」「心」「身体」で支えられていると話しました。「頭」には、友達と一緒に物事を考え、問題を解決する力、また、友達に自分の考えを伝える力があること。「心」には、友達が何を考えているか、どんな気持ちになっているかを感じ取る力があること。「身体」には、エネルギーを蓄え、友達と困難を乗り越えるための力があること。

だから、「頭」「心」「身体」の三つのどれもが、常に健康でなければ、学校生活が楽しくありません。だから、明るく元気で楽しい学校生活を送

るためには、自分の「頭」「心」「身体」をいつも健やかなものにしようということ。

先生方、おうちのかたも、地域の方も、そして皆さんも、いじめのない明るい元気な学校、笑顔いっぱいの坂本小になってほしいと願っているはずです。もし、学校にいじめなどの問題があれば、命を支える「頭」「心」「身体」のどれかが、不健康になっている証拠です。一人一人の命を大切にできる学校には、いじめなどの問題はありません。そして、いじめなどの問題がない学校では、すべての活動の中で、一人一人が輝いています。私は、「頭」「心」「身体」が三つとも健康で、みんな、やさしく、思いやりのある心で、仲よく行動のできる子供たちだと思っているので、さらに笑顔いっぱいの坂本小学校になるように話をしました。

7月行事予定・夏休み予定

- 1日(木) 避難訓練 委員会活動
教育週間終了
- 2日(金) 折り鶴づくり
- 5日(月) 特別日課 ～9日(金)まで
全校13:50頃下校
- 6日(火) 全校集会
- 8日(木) フッ化物洗口
- 15日(木) フッ化物洗口
- 20日(火) 第1学期終業式
- 22日(木) (祝日) 海の日
- 23日(金) (祝日) スポーツの日
- 26日(月) ～30日(金) 個人面談
- 8月 9日(月) 登校日
- 8月11日(水) ～13日(金) 学校閉庁日
- 8月20日(金) 登校日
- 9月1日(水) 第2学期始業式